

# くすのきしげのり ふるやまたく 絵本原画展

2026年 2月28日土～3月31日火

月曜日休館、3/12㈯は蔵書点検の為、臨時休館

# 「一本の木がありました。」

他



『一本の木がありました。』ふるやまたく絵・原案 くすのきしげのり作・企画 PIEインターナショナル

## Special スペシャルトーク Talk

くすのきしげのり & ふるやまたく

『ページの外にある物語』  
～絵本創作のひみつ～

3.15 日 13:00～

定員 50名 対象 一般

場所 有田川町地域交流センター (ALEC)

締切 2月28日(土)

QRコードより申込み

申込多数の場合抽選

3月1日(日)に、ご参加頂ける方に

メール連絡致します。

電話申込も可 (0737-52-4730)

お問い合わせ

有田川町地域交流センター (ALEC) 0737-52-4730



芽を出した場所で一心に根を張り、幹を伸ばし、枝を広げ、季節がめぐりくれば、違わず花を咲かせてきた一本の桜の老木。

見栄も街いも打算もなく、ただただ自分が一本の木であるということ。

それはこの木にとってすべてであり、確かなことである。

もちろん、折れた枝一本とっても、どこにいようともかわらずに。

ひとは みな、一本の木である。

そう考えるならば、作家としての私は、この一本の木のごとくありたいと思う。

くすのきしげのり



左「13枚のピンぼけ写真」古山拓：絵 キアラ・カルミナーティ：作／開口英子：訳／岩波書店  
中「あなたの一日が世界を変える」くすのきしげのり：作／古山拓：絵／花丘ちくさ：英訳／PHP研究所  
右「海の見える丘」くすのきしげのり：作／古山拓：絵／星の図書

## ■くすのきしげのり

児童文学作家。徳島県在住。絵本『おこだでませんように』『メガネをかけたら』(小学館)『いちねんせいの1年間シリーズ』(講談社)はじめ、教科書掲載作品『ええところ』(Gakken)『ともだちやもんな、ぼくら』(えほんの杜)等、200作品を超える著作は海外でも広く読まれている。

## ■ふるやまたく(古山拓)

画家・イラストレーター。岩手県生まれ。宮城県在住。東北学院大学史学科卒。アニメーター、広告制作会社を経て、イラストレーション、個展、講演まで幅広い分野で活動。絵を担当した書籍として『あなたの一日が世界を変える』(PHP研究所)、『13枚のピンぼけ写真』(岩波書店)等がある。



絵本のまち 有田川  
EHON NO MACHI ARIKAGAHA



〒643-0021  
和歌山県有田郡有田川町大字下津野704  
有田川町地域交流センター (ALEC) 内  
時間：12:00～16:00 月曜日休館  
TEL: 0737-52-4730

[自動車でお越しの場合]  
阪和自動車道有田インターチェンジ  
から約5分駐車場有り(80台)  
[公共交通機関でお越しの場合]  
JR 藤並駅からタクシーで約10分



有田川 library